

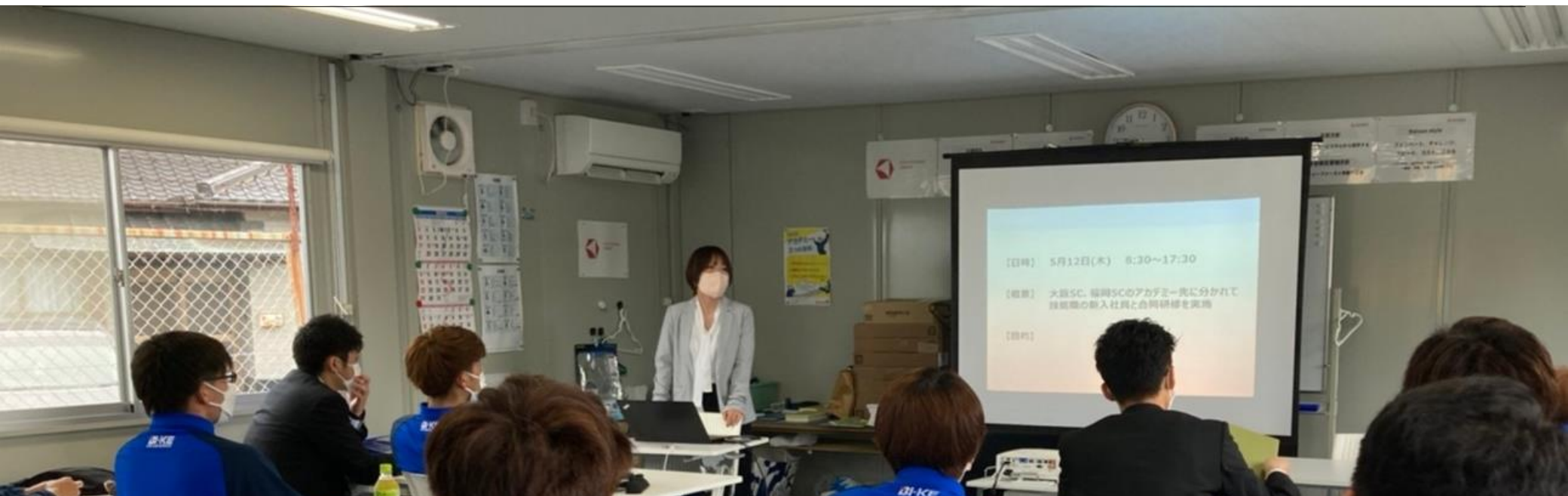
A worker wearing a blue long-sleeved shirt, blue gloves, and a white hard hat is working on a complex metal structure. The worker is positioned on a metal platform or scaffolding, and is holding onto a horizontal metal pipe. The background shows more of the metal framework, suggesting an industrial or construction site.

2Q

株式会社ダイサン

2023年4月期

決算補足説明資料



社名	株式会社ダイサン
設立	1975年4月
本社所在地	大阪府中央区南本町2丁目6番12号 サンマリオンタワー3階
資本金	1億円 2022年10月20日現在
ISO9001	2000年7月 認証取得
取引市場	株式会社 東京証券取引所スタンダード市場 (4750)

第2四半期 連結業績概要

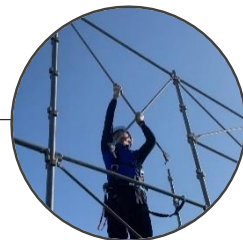
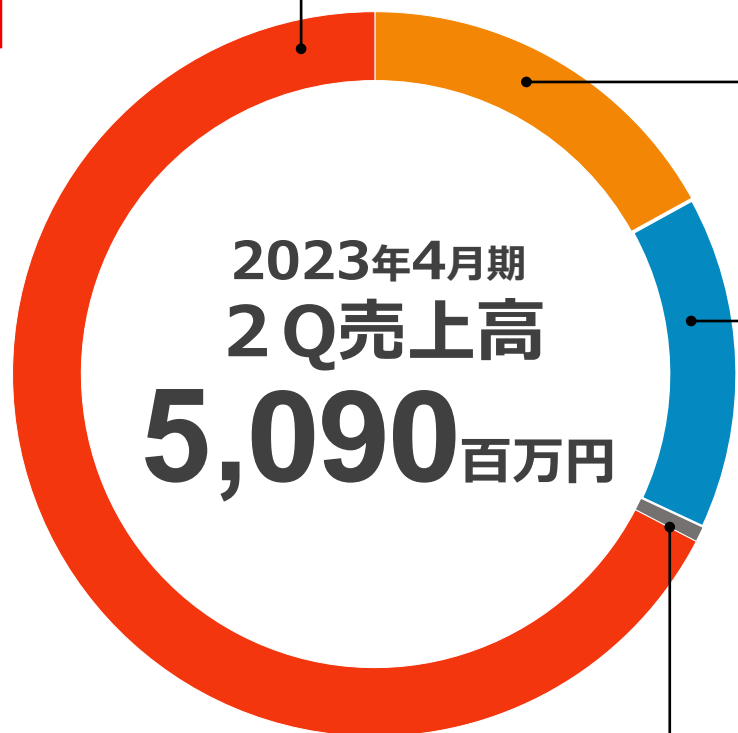
(単位：百万円)

連結業績	金額		前年同期差額	前年同期比
	前期2Q実績	当期2Q実績		
売上高	4,653	5,090	+436	109.4%
売上原価	3,351	3,676	+325	109.7%
売上総利益	1,302	1,413	+111	108.6%
販管費	1,379	1,534	+155	111.3%
営業損失	△ 77	△ 121	△ 43	-
経常損失	△ 5	△ 66	△ 60	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益及び 親会社株主に帰属する 四半期純損失	7	△ 72	△ 79	-

(単位：百万円)

単体業績	金額		前年同期差額	前年同期比
	前期2Q実績	当期2Q実績		
売上高	4,104	4,328	+224	105.5%
売上原価	2,902	3,060	+158	105.5%
売上総利益	1,202	1,267	+65	105.5%
販管費	1,168	1,236	+67	105.8%
営業利益	33	31	△1	95.3%
経常利益	47	37	△10	78.8%
四半期純利益	58	30	△27	52.0%

セグメント情報



67.3% 施工サービス事業

ビケ足場等を使用した設計、施工サービス



17.0% 製商品販売事業

ビケ足場、レボルト、枠組み足場等足場用仮設機材の開発・製造・販売および一般仮設材の製造販売



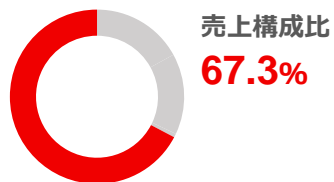
15.0% 海外事業

シンガポールにて主にプラントのメンテナンス向けに、足場工事を中心とした熱絶縁工事や電気工事などの付帯工事を受注する事業を展開

0.7% その他

業務受託及び保険代理店ほか

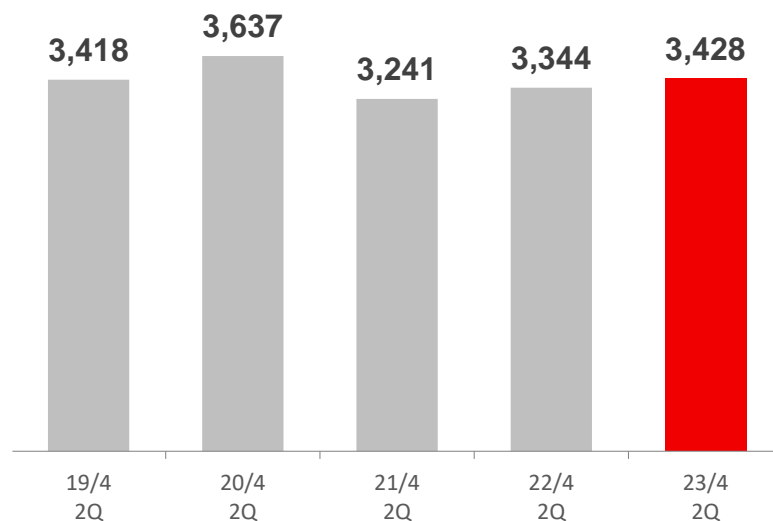
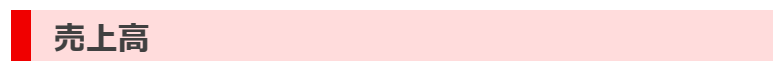
セグメント情報



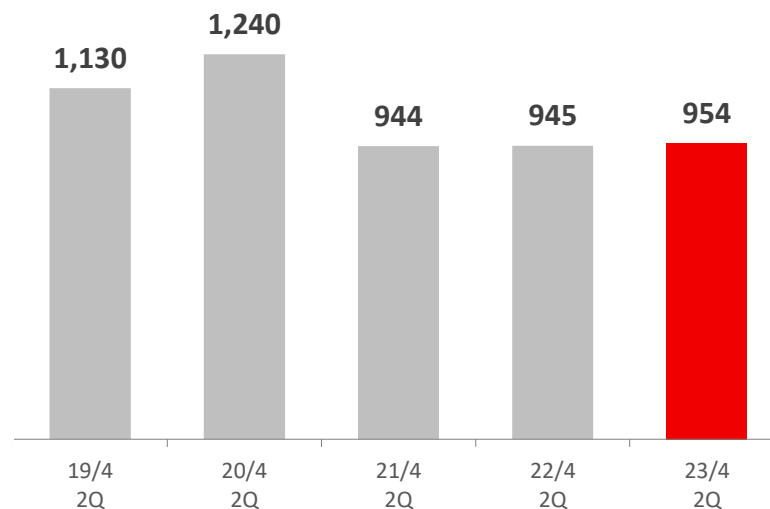
(単位：百万円)

	金額		前期同期差額	前期同期比
	前期 2 Q	当期 2 Q		
売上高	3,344	3,428	+84	102.5%
売上総利益	945	954	+9	101.0%

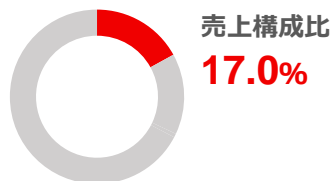
(単位：百万円)



(単位：百万円)



セグメント情報

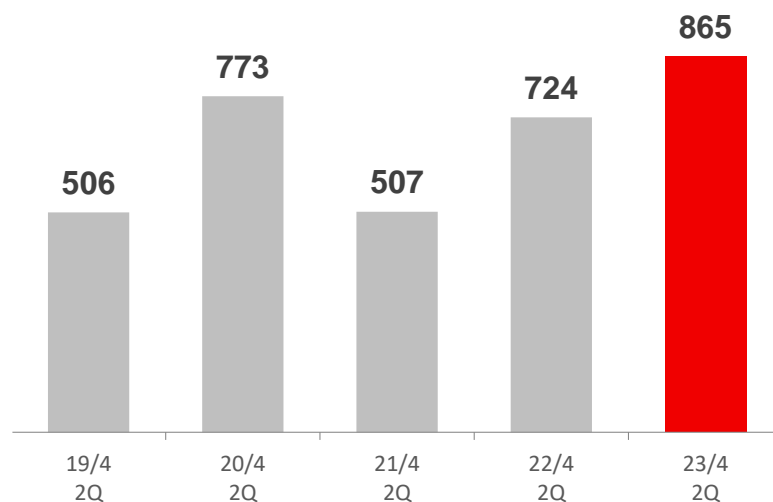


(単位：百万円)

	金額		前期同期差額	前期同期比
	前期 2 Q	当期 2 Q		
売上高	724	865	+140	119.4%
売上総利益	230	285	+55	124.2%

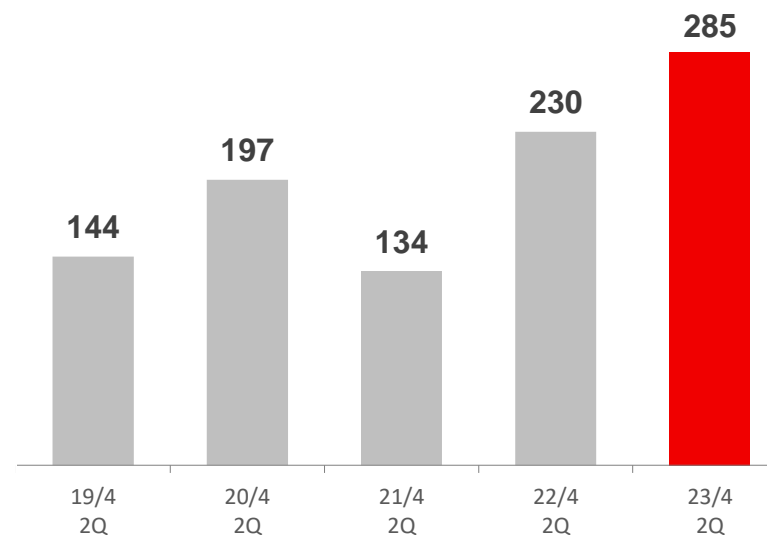
(単位：百万円)

売上高



(単位：百万円)

売上総利益



セグメント情報

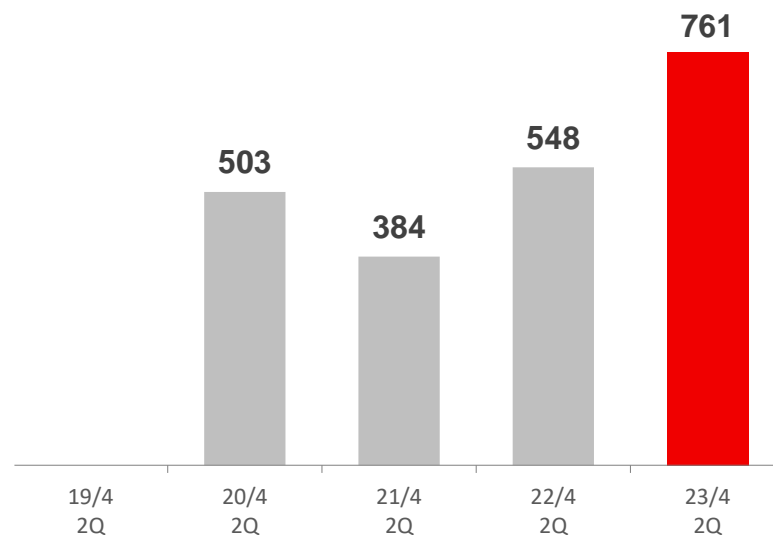


(単位：百万円)

	金額		前期同期差額	前期同期比
	前期 2 Q	当期 2 Q		
売上高	548	761	+212	138.7%
売上総利益	100	145	+45	145.5%

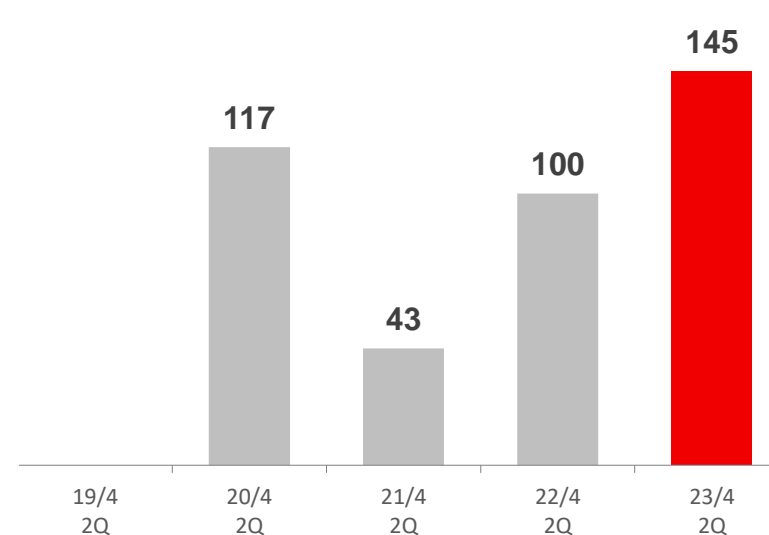
(単位：百万円)

売上高



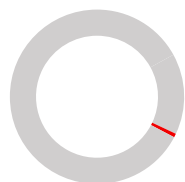
(単位：百万円)

売上総利益



※ 2020年4月期よりセグメントに海外事業を追加しているため、2019年4月期以前の値を記載しておりません。

セグメント情報

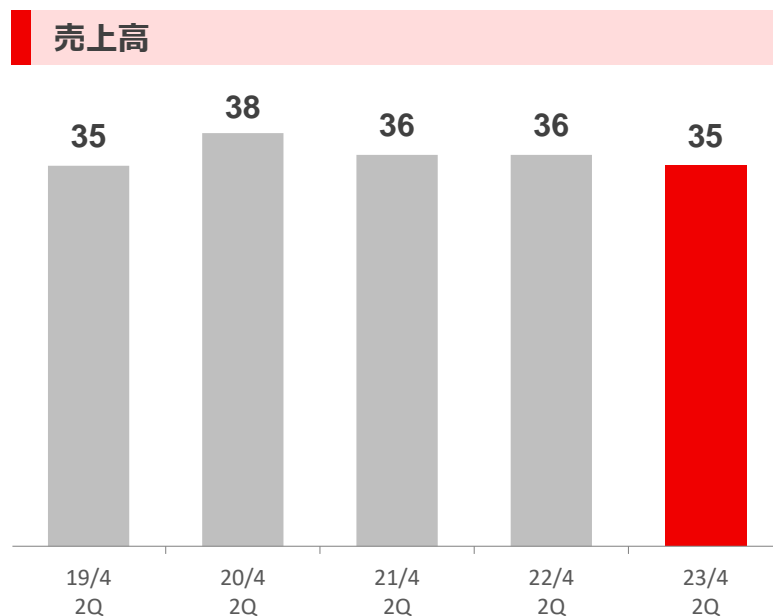


売上構成比
0.7%

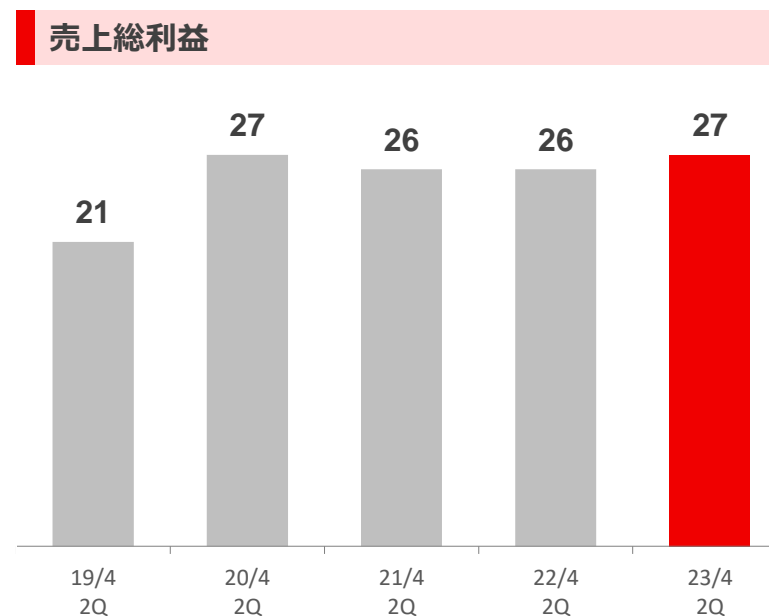
(単位：百万円)

	金額		前期同期差額	前期同期比
	前期 2 Q	当期 2 Q		
売上高	36	35	△1	97.2%
売上総利益	26	27	+1	104.9%

(単位：百万円)



(単位：百万円)



(単位：百万円)

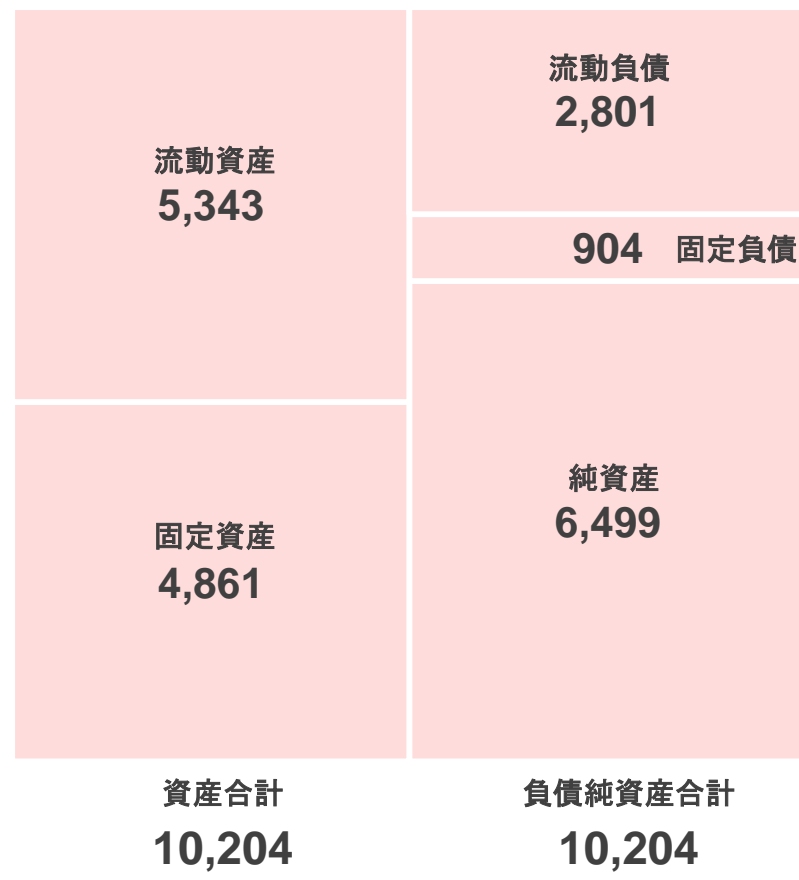
前期末



自己資本比率 **63.9%**
一株当たり純資産 **1,018.82円**

(単位：百万円)

当期 2Q



自己資本比率 **63.7%**
一株当たり純資産 **1,013.44円**

キャッシュフロー

(単位：百万円)

	前期 2 Q	当期 2 Q
税引前当期純利益 又は税引前当期純損失	52	△67
営業活動によるキャッシュ・フロー	△14	△363
投資活動によるキャッシュフロー	258	△249
財務活動によるキャッシュフロー	△240	△100
現金及び現金同等物に係る換算差額	8	41
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	12	△672
現金及び現金同等物の期首残高	1,488	1,393
現金及び現金同等物の期末残高	1,501	721

主な増減理由

● 営業活動によるキャッシュフロー

減価償却費123百万円
 売上債権の増加額71百万円
 棚卸資産の増加額72百万円
 貸貸用仮設材の増加額165百万円
 法人税等の支払額78百万円等

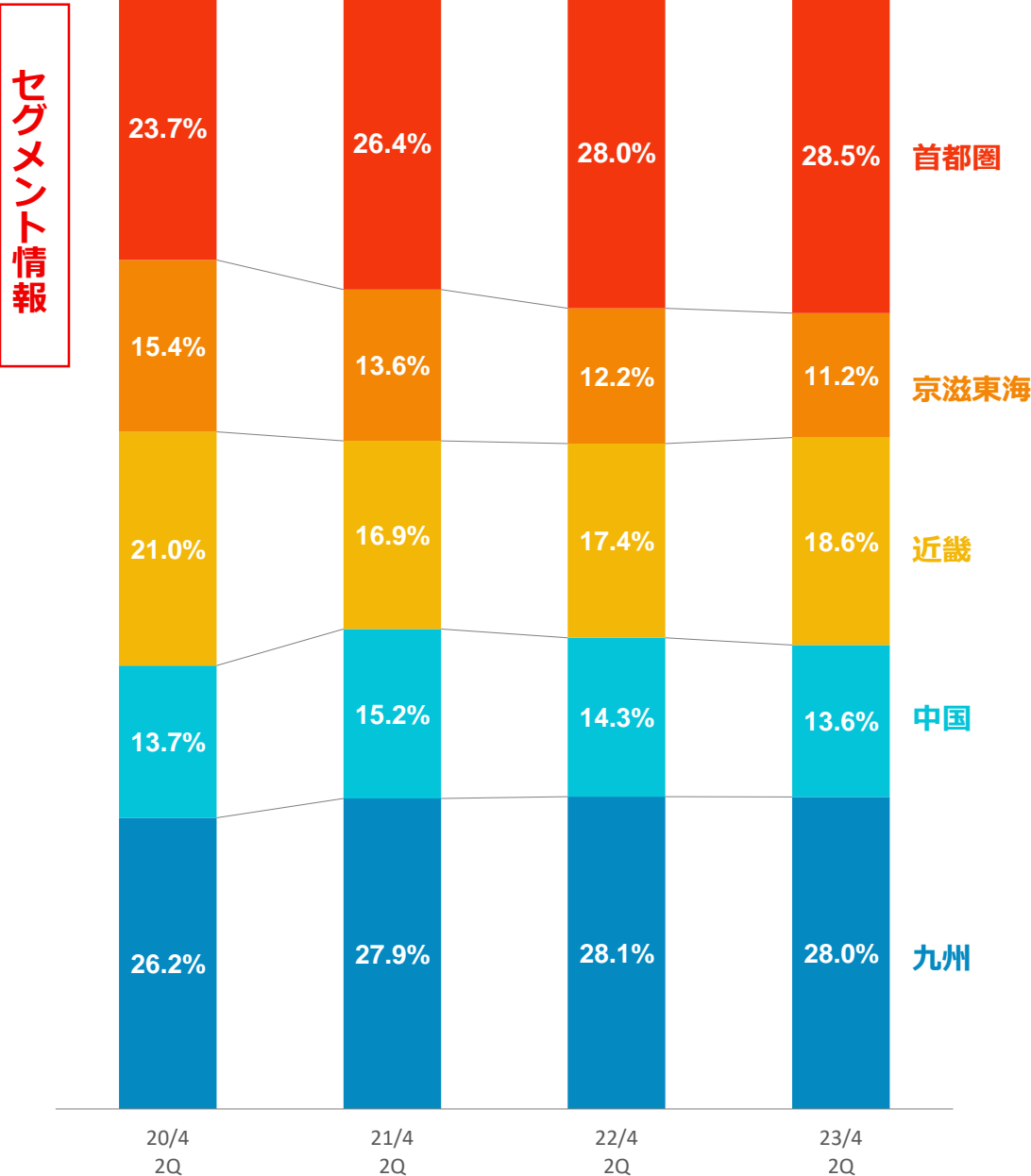
● 投資活動によるキャッシュフロー

投資有価証券の売却による収入132百万円
 有形固定資産の取得による支出205百万円
 子会社株式の取得による支出96百万円

● 財務活動によるキャッシュフロー

短期借入金の増加額165百万円
 長期借入金の返済による支出69百万円
 配当金の支払額70百万円
 連結の範囲の変更を伴わない
 子会社株式の取得による支出93百万円

施工サービス事業 エリア別売上高



施工サービス事業における 当事業年度の主な設備の異動

該当事項はありません。

施工サービス事業 商品別売上高



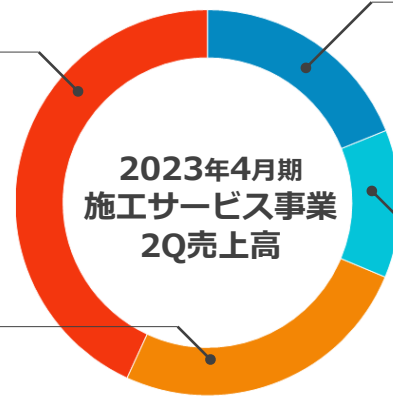
注文住宅 43.1%

主に施主様が土地を購入し、
建物を建築する際の足場
※1棟の受注が多い



リフォーム 25.6%

増改築工事、外装工事などの
リフォーム現場向け足場



大型建築物 18.9%

マンション、工場、店舗などの
大型建築物向け足場



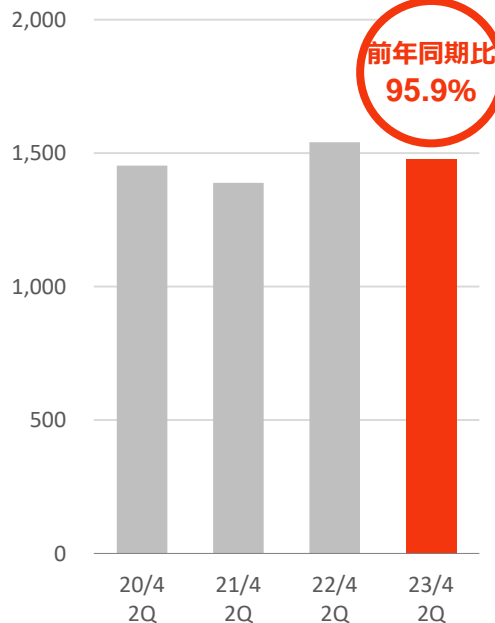
分譲住宅 12.4%

主に不動産会社が土地を購入し、
建物を建築する際の足場
※複数棟の受注が多い



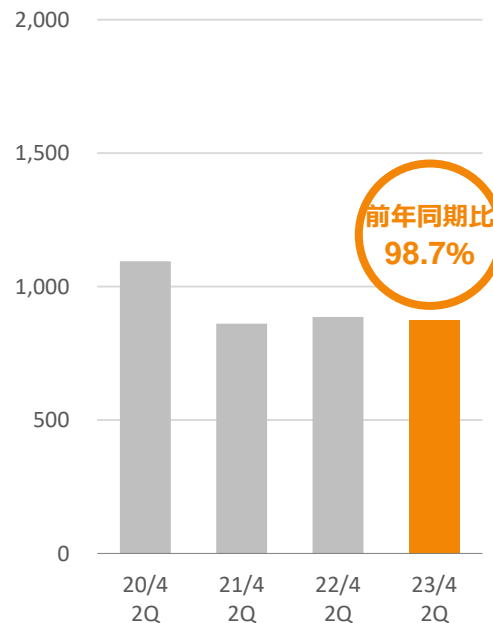
注文住宅

(百万円)



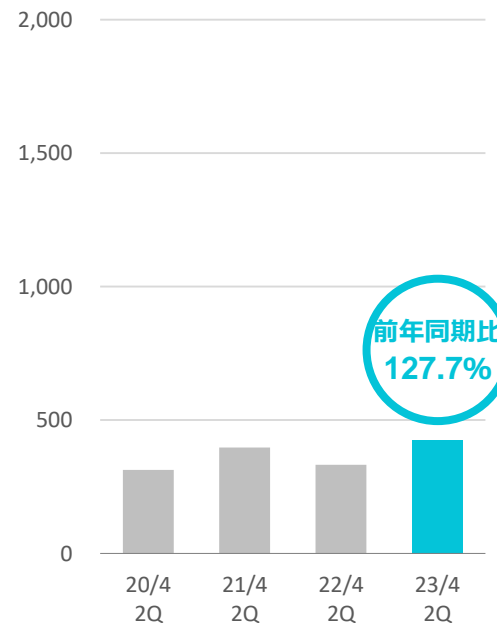
リフォーム

(百万円)



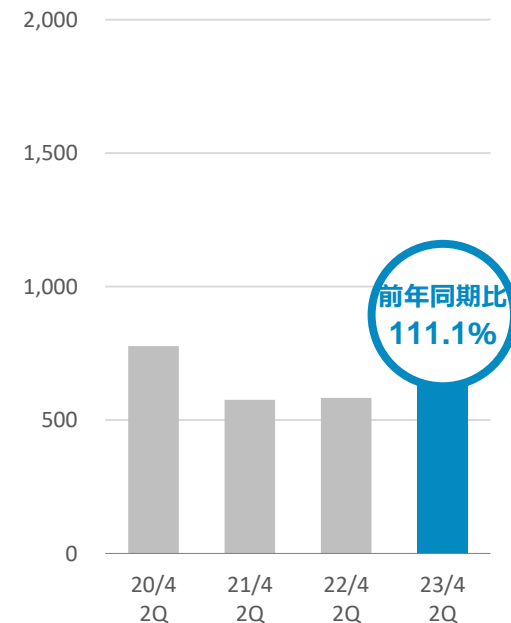
分譲住宅

(百万円)



大型建築物

(百万円)



製商品販売事業 商品別売上高



セグメント情報

(単位：百万円)

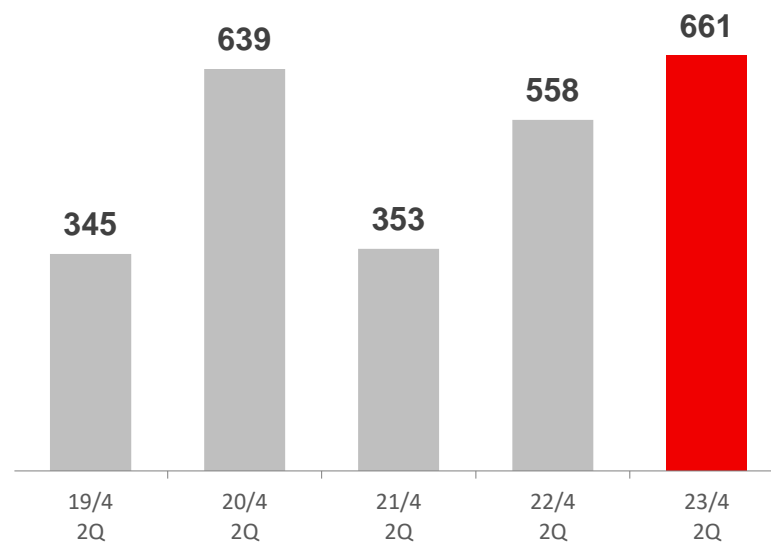
	金額		前期同期差額	前期同期比
	前期 2 Q	当期 2 Q		
ビケ部材等 ※ 1	558	661	+102	118.4%
一般仮設 ※ 2	165	203	+38	123.0%

※1 当社が製造する「ビケ足場」の各種部材他、新型足場

※2 ビルなどの中高層建築工事や橋梁などの土木工事で使われる一般仮設材

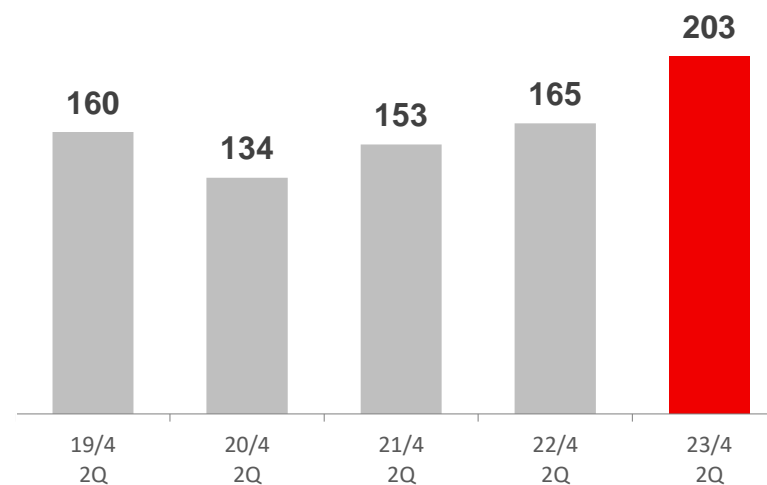
(単位：百万円)

ビケ部材等



(単位：百万円)

一般仮設



当期の見通し 業績予想・配当

当期の見通しにつきまして、新型コロナウイルス感染症に対する規制は、世界的に緩和されるものと想定しておりますが、ロシアによるウクライナ侵攻、米中の貿易による対立、南シナ海における領有権問題など、地政学的リスクがさらに続き、国内においては、主にエネルギー価格の高騰に起因する全体的な物価上昇に影響を与え、景気先行きへの不透明感が強まるものと考えております。当社に関連の深い住宅業界においては、建材価格の上昇と輸入材の不足、住宅ローン金利の上昇など、回復基調にある新設住宅着工戸数への懸念が続くと考えられます。

そのような中、当社グループでは、第3次中期経営計画として「ヒト創りとデジタル技術の共進」を方針に掲げ、5つの重点戦略に取り組んでおりますが、引き続き人材育成とIT活用を基盤にした、収益事業の効率化、新市場の開拓に取り組むほか、東南アジアでの事業を拡大し、将来に向けた新たなビジネスモデル構築の布石にして参ります。また、経営課題である施工力増強については、給与を含むさらなる待遇向上に努め、施工技術、安全衛生などの品質強化に関わる教育への投資を増やすほか、業務の効率化、IT商材の企画・開発を推進できるデジタル人材の育成と、海外取引を円滑に行えるグローバル人材の育成のため、リスクリングに取り組んで参ります。

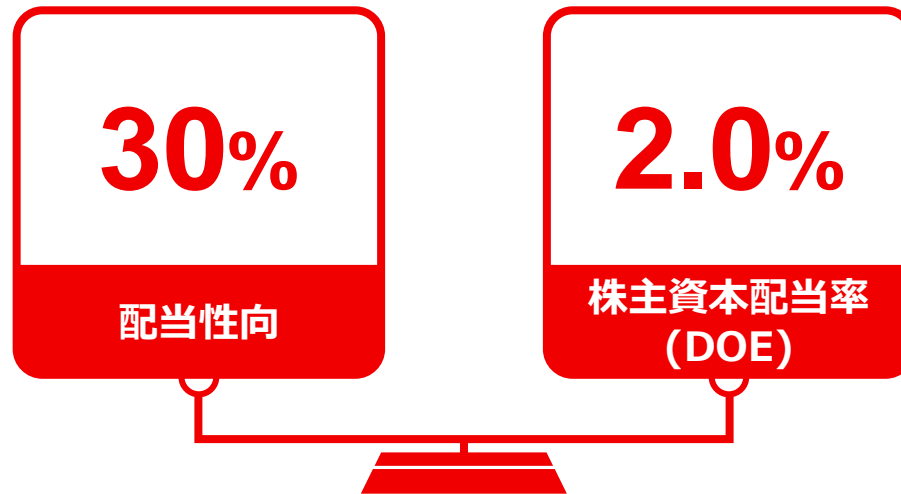
なお、想定されるセグメントへの影響と今後の取り組みは、新型コロナウイルス感染症に対する政府・自治体の規制や経済の動向によっては、大きく変わる可能性があります。

(単位：百万円)

	金額		前期差額	前期比
	22/4期実績	23/4期予想		
売上高	9,700	10,200	+499	105.2%
営業利益 又は営業損失	△16	230	+246	—
経常利益	79	240	+160	302.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	50	110	+59	219.4%

基本方針

当社は、利益配分に関しましては、企業価値の向上と株主の皆様への還元の結びつきをより明確にできるよう、配当性向30%、もしくは株主資本配当率DOE 2.0%のうち、いずれか高い方を下限として利益配分させていただくことを基本方針としております。



いずれか高い方を下限として利益配分

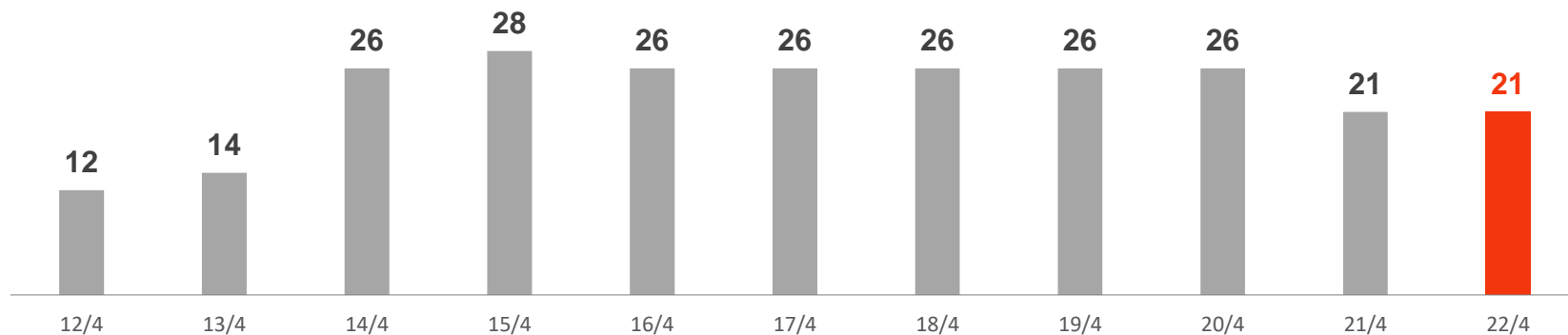
これらの方針により、当期の配当金は、中間10円、期末11円の1株当たり年間配当金21円とさせていただく予定であります。なお、株価の動向、経営環境の変化等を考慮した上で、適宜、自己株式の取得を検討してまいります。

当期の見通し 配当方針

※ 20/4月期より連結決算を開始しております。



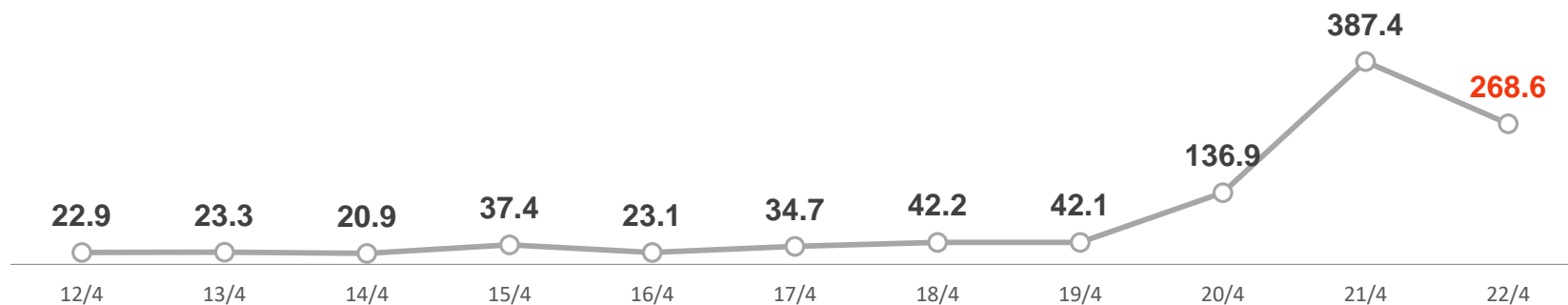
1株当たり 配当金



15/4期は、設立40周年記念配当2円を含めて記載しております。

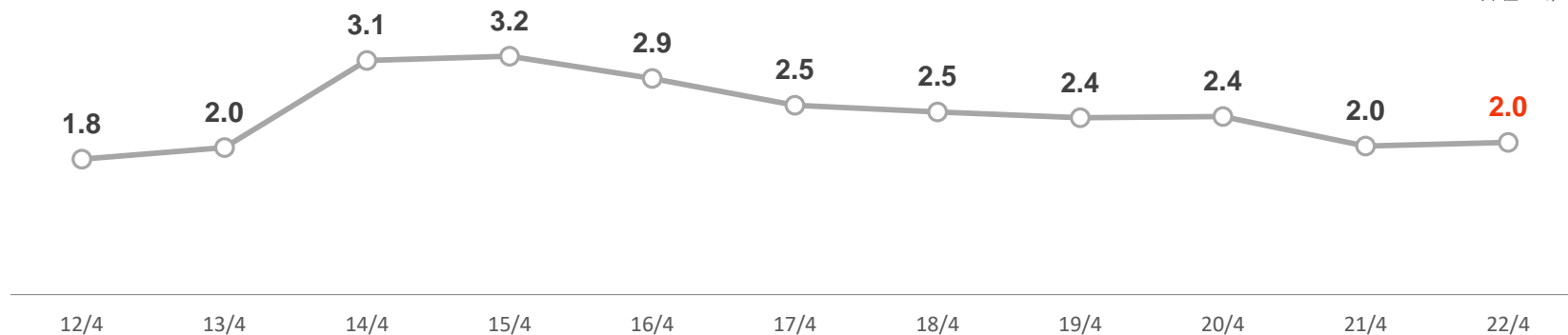
(単位：%)

配当性向



(単位：%)

株主資本配当率 (DOE)



株主資本については、配当による流出前の値を使用しております。

参考資料



(百万円)	17/4 (2Q) 非連結	18/4 (2Q) 非連結	19/4 (2Q) 非連結	20/4 (2Q) 連結	21/4 (2Q) 連結	22/4 (2Q) 連結	23/4 (2Q) 連結
売上高	4,046	4,081	3,960	4,952	4,169	4,653	5,090
売上原価	2,851	2,684	2,663	3,369	3,020	3,351	3,676
売上総利益	1,195	1,396	1,296	1,582	1,149	1,302	1,413
販売費及び一般管理費	868	1,058	1,078	1,402	1,276	1,379	1,534
営業利益又は営業損失	327	337	218	180	△126	△77	△121
経常利益又は経常損失	336	341	222	186	42	△5	△66
当期純利益	211	209	132	—	—	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益 又は親会社株主に帰属する四半期純損失	—	—	—	81	22	7	△72

(百万円)	17/4 非連結	18/4 非連結	19/4 非連結	20/4 連結	21/4 連結	22/4 連結	23/4(2Q) 連結
総資産	7,939	8,291	9,247	10,397	10,000	10,216	10,204
たな卸資産	529	453	586	868	952	1,222	1,294
流動資産	4,828	5,027	5,522	5,381	5,154	5,783	5,343
固定資産	3,111	3,264	3,724	5,015	4,846	4,433	4,861
流動負債	1,288	1,400	2,024	2,064	2,131	2,682	2,800
固定負債	194	185	290	1,321	1,155	967	904
自己資本	6,457	6,705	6,932	6,867	6,645	6,533	6,499
資本合計/純資産合計	6,457	6,705	6,932	7,012	6,713	6,566	6,499
資本金	566	566	566	566	566	566	100
負債・純資産合計	7,939	8,291	9,247	10,397	10,000	10,216	10,204

※ 20/4月期より連結決算を開始しております。

(百万円)	17/4 (2Q) 非連結	18/4 (2Q) 非連結	19/4 (2Q) 非連結	20/4 (2Q) 連結	21/4 (2Q) 連結	22/4 (2Q) 連結	23/4 (2Q) 連結
営業活動によるキャッシュフロー	18	536	245	540	△21	△14	△363
投資活動によるキャッシュフロー	△119	△264	△365	△1,237	△78	258	△249
財務活動によるキャッシュフロー	△140	△99	182	810	△247	△240	△100
フリーキャッシュフロー	△101	272	△119	△696	△99	244	△612



ご注意

本資料の予想数値は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

この資料で提供される全ての情報は、著作権法およびその他の法律により保護されています。無断での引用や転載、複製は禁じられております。